

200716 基山 (404m)

4.3 km 2時間14分 (休憩時間は含まない) ※この地図はカシミール3Dにより作成したものです。



- 駐車地
- ↓ 0:05
- 東休息所取付
- ↓ 0:23
- 東休息所分岐
- ↓ 0:29
- 基山(404m)
- ↓ 0:15
- 展望台
- ↓ 0:32
- 東北門跡
- ↓ 0:05
- 道路終点
- ↓ 0:25
- 駐車地



南水門傍の道路路肩に駐車する。住吉神社は2年前の豪雨で流出。道路は通行止めになっているが、歩きは可能で奥へ向かう。



鉄板が敷かれた道路を緩やかに登って行く。



右の山側に水汲み場を見る。



山側に東休息所取付が現れ、左折する。



入口の案内板。



丸太階段を緩やかに登って行く。



展望地から久留米市を望む。



ひたすら丸太階段を登って行く。



丸太階段を登り上がると礎石に出会う。



平坦路を進むと、左からの東休息所分岐に出会い左折する。



傍に立つ案内板。



丸太階段を緩く登って行く。



やや急な斜面の丸太階段を登って行く。



丸太階段を登り上がると、その先右斜面に重ね岩を見る。



栗島大明神に立ち寄る。



倒木切断ヶ所を通過する。



前方が開けて来た。



東休息所を見る。下部の白い建物は1933年建造の通天洞である。



東休息所の奥に久留米市を望む。



1933年建造の天智天皇欽仰之碑の横を抜ける。



基山の山名板を見る。



基山(404m)の山頂には一等三角点:防住山が設置され360°の展望が得られる。



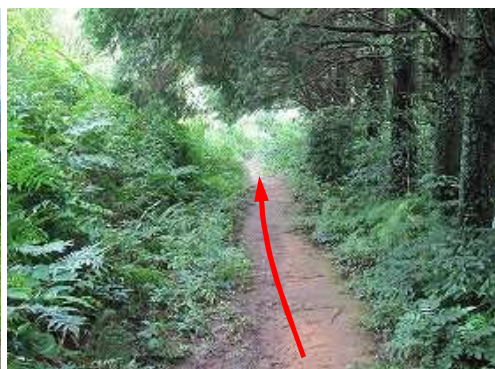
傍には荒穂神社の御神体である壘々石がある。



草スキー場を見下ろす。



展望台の奥に宝満山を望む。



史跡コースの平坦路に行く。



スギ植林地を緩やかに降って行く。



丸尾礎石群の**オブジェ**。



沢の板橋を渡る。



ヒノキ植林地の平坦路を進む。



水場の沢に架かる板橋を渡る。



平坦路を**東北門跡**へ向かう。



東北門跡を見る。
一休みして帰路につく。



少し引き返し、東へ**丸太階段**を下って行く。



道路終点の広場に降り、道なりに道路を下って行く。



2年前の豪雨により土砂崩れや道路路肩崩落地を抜ける。



西側沢筋に**砂防ダム**が完成つつある。



東休息所取付を右に見送り、緩やかに降って行く。



南水門跡の樋管に水は流れていない。



石垣の前には回収された住吉宮の石材が集められていた。



石垣も左側に土砂崩れが起きているが、今だ手が付けられていない。



推定樹齢240年の古木タブノキを見上げる。



駐車地に帰り着いた。



ヒメゴウソ



フユイチゴ 実



ジャノヒゲ



ヤブラン



アカメガシワ 実



ハナミョウガ 実



ヒオウギスイセン



イヌホオズキ



ナナホシテントウムシ



ウマノアシガタ



カヤツリグサ



スズサイコ



コザラミノシメジ



アカメガシワ 実



ウラジヤノ



ネジバナ



ネジバナ 左巻き



カコソウ ウツボグサの花後



ウツボグサ



コキンバイザサ



チチコグサ



キチョウ



アキノタムラソウ



カキ 実



フナバラソウ



カワラナデシコ



ニワゼキショウ



キツネタケ



コマツナギ



オコトラノオ



ベニシジミ



マムシグサ 実



ガクアジサイ 青紫



アジサイ 青紫



アジサイ 淡紅



ツノマタタケ



ウチワタケ



アズキナシ 実



イヌビワ 実



ベニバナボロギク



ヨウシュヤマゴボウ 実



ウバユリ



ヤブミョウガ



ムラサキニガナ



ヨウシュヤマゴボウ



ポタンクサギ



ポタンクサギ 蕾